

タウンミーティング 議事要約

テーマ： シンクロニシティⅡ

日時： 令和元年9月29日（日）13:00～14:50

場所： 勤労福祉センター3階 大会議室

参加者： 約70名

この会のタウンミーティングでは、参加者からの質問に Web 投稿を利用しました。
議事要約に掲載している質問文は、投稿文をそのまま掲載しています。

<1>リーフではダメですか？

市長：

tesla車は確かに高いですが、リーフとは性能や機能が違います。スマートグリットやエネルギーの地産地消等の環境面をふまえて、tesla車を選択しました。

<2>新庁舎にソーラーパネルを導入して地産地消しないのか？

市長：

結論から言いますと、ソーラーパネルを付けられませんでした。やるべきだと思いましたが、スペースがないということでした。ただ、電気自動車が充電できるスペースは付けていきます。まさに皆さんが出したごみから車を充電する場所になるかもしれません。

<3>sdgsについてどうお考えでしょうか

市長：

持続可能な社会を作るという意味では、sdgsの趣旨に賛同して、地域の企業と併せて、sdgsを我々が推進していく立場を地球環境のためにとらないといけないと思います。

<4>スーパーシティ構想の実現により市職員の人数を減らせますよね？（受付業務、データ入力管理などなど）

市長：

そのとおりだと思います。50年後に今勤めている3200人の職員はいないと思います。エストニアは世界で最も電子行政が進んでいる都市で、市役所に行くに限られた職員しかいない。市民は1人もいません。99%の手続きが、全部オンラインでできます。

<5>市川市では風力発電についてどのようなことを行っていますか？

市長：

音や場所の問題で、現状これからやっていく案はありませんが、いろんな資源を活用して
いく検討をしていきたい。

< 6 > 欧州でのEV車販売数ダントツ 1 位を誇るリーフを生産する日産、あるいは、さら
に次世代の燃料電池車(fcv)を既に世界で市販している二社＝トヨタ(mirai)、ホンダ(クラリ
ティフューエルセル)と連携協定を結び、さらに東京都がそうしているように、国のクリー
ンエネルギー自動車事業費補助金等に上乗せする自治体独自の補助金制度を設ければ、汚
名挽回どころか市川市の環境への積極姿勢を大いにアピールでき、かつ市民がこれらを買
入る誘導策ともなって、一石三鳥の効果が得られるはず！市長さん、ぜひこれをやって
欲しい。

市長：

スーパーシティをやる上では、スマートグリッドを考え、テスラがパートナーとしていい
と考えました。地球環境を考える上で、他の車やガソリン車が悪いと言っているわけでは
ありません。電気自動車にシフトして、環境にみんなで配慮しようということを申してい
るわけです。日本の主たる会社と提携することは、当然考えています。

< 7 > 市長がテスラ を選んだ時点で、市川市に新しいことが始まると期待していましたが、
ワイドショーに騒がれて、そしてそれを鵜呑みにしてしまう世の中の多くの人が出て とて
も残念でした。

市長：

ありがとうございます。

< 8 > なぜ、日産でなく、テスラなのか？との疑問を持って参加しましたが、納得しまし
た。

市長：

ありがとうございます。

< 9 > 人間は、集中出来る時間は 15 分とか？1 時間 15 分この説明は職員の方でも充分で
あったのでは？質疑応答の時間をもっと取るべきでは。

市長：

すみません。反省します。しゃべりすぎる傾向がありますので、今後注意します。

< 10 > お伝えしたい事が沢山あってメールで窓口にメッセージを送ったけれど全く反応
がないまま唐突に今回の政策が動いた。プロセスに問題ありませんか？

市長：

プロセスに問題があったとは思いません。電気自動車で環境に配慮するまちづくりを行っ

ていく中で、予算を組んで、審議をさせていただいているので、私は問題無いと思っています。

< 1 1 >市民のビックデータを企業に提供しますか？

市長：

今年、全国に先駆けて、この制度を始めています。ご安心いただきたいのは、住所や氏名が分からない形で、データを企業に提供するということです。

< 1 2 >市川市名産の梨、今回の台風で被害にあった梨や商品化さるなかった梨を使ったスイーツの商品開発を考えています。その場合、どちらに相談したら良いのでしょうか。

市長：

ぜひ、このような前向きなお話は、私までもってきていただければ、適切にお取り計らいをいたします。どのようなことができるか検討しています。

< 1 3 >話を直接聴いて理解できたことが多々ありました。こう申し上げるからには、当然ネットなど情報を見ています。広報の情報開示や量が不足しているためだと思います。その辺りはもっとしっかりして下さい。

市長：

大変申し訳ないことです。しっかりと広報の体制を整えていきたいです。

皆さんからして大事なことや良い情報。例えば、市は、今回の台風で被害にあった房総に職員をたくさん送っています。そのことで、環境大臣から直接お礼の電話がかかってきました。それは、私がどうこうではなく、市川の皆さんにとっていいことだと思います。このようなことは、もっと発信しておこうと思います。

< 1 4 >電気は需要と供給で捨てるを得ない場合が、あります。蓄電池は逆に環境負荷になります。地産地消を考えるのであれば、水素エネルギーも検討する必要があります。

市長：

その通りかもしれません。ただし、水素ステーションは大きな投資をしなければなりません。最善な回答がどこかにあるので、いろんなものを組み合わせて環境の負荷を抑えていくということが大事だと思います。

< 1 5 >バイオマス発電でどれだけ必要な電力をまかなえるのか。バイオマスも火力発電の一種で二酸化炭素を排出する。他のクリーンエネルギーの可能性は？小規模サイズの都市型風力発電などは？

市長：

前向きなご意見でありがたいです。あらゆることを考えたいです。ご指摘の通りだと思います。

ます。

< 1 6 >市の環境を考えるに江戸川放水路や湾岸エリアの利用、開発をどう考えますか？
国とか県とかの行政の垣根を越えた市の政策はどうするのか？

市長：

放水路と旧江戸川の間に三角の土地がありますが、そこの環境に配慮した活用方法を着任以来考えています。あるいは江戸川区と一緒に何が出来るか区長と話したところですよ。

例えば、ドローンを農業や災害時に活用するための練習や検討の場として、この三角の土地を利用できないか。あるいは、妙典にスーパー堤防ができますが、そこにコミュニティゾーンを設定して子育てしやすい場所にしていくよう検討しています。これはスーパー堤防とのからみで国と連携してやっています。県には押切橋や大洲橋について要望するなど国や県とは連絡を取りながら進めています。

以下、挙手でのご質問・ご提案内容

< 1 7 >地球温暖化は CO2 の問題だから街に緑を増やすべき、外環や菅野通りに木を植えて欲しい。新庁舎では地下水の利用のほかに雨水の利用も考えてみてはどうか。地下水はくみ上げるのにエネルギーを必要とする。公用車は全体的に電気自動車にしたほうがいいのでは。

市長：

外環は、菅野の黒松が茂っていたところに道路を通したので、道路管理者になるべく黒松を植えていただくことをいろんな場面で伝えてきたつもりですが不十分ならもっとがんばらなければいけないと思います。菅野通りは、きれいで歩きやすくなりましたが、街路樹が無くて寂しいとのご指摘は受けていますので、できることから考えていきます。北部の緑地保全についても考えている。

新庁舎の水やソーラーパネルについてですが、これからの公共施設は、環境に負荷を与えない、エネルギーの地産池消という意味で中核にならなければいけない。建設スケジュールの中で間に合うことは検討していきます。

< 1 8 >市内の公立小中学校の危機管理についてですが、各校に A E D は配置されているが、本校舎にだけ設置されており体育館にはない。本校舎は夜間カギがかかっているの、市民が夜間に体育館を利用しているときのことも考えて、体育館にも設置してほしい。また、さすまたが各学校に 3 本しかないが、必要なときにその本数で足りるのか心配だ。

市長：

AEDやさすまたの設置状況について調べて対応していきたい。いざという時に使いやすいように検討していきます。

【その他】開催中にとりあげることのできなかった意見とそれに対する村越市長の回答。

○テスラについて、民間から資金を募るなどして、テスラを管理、運行するための法人を近く設立し、自らの政務活動などに使うというのはなぜ？

市長：

テスラ導入の意義は正しかったと思っているからです。地球環境に責任をもつ街づくりを今後進めていきます。

○スーパーシティ構想が実現すると個人情報漏洩が怖くないか？

市長：

個人情報漏洩とセキュリティの問題が出ないように技術を使って構想を進めていきたいと思えます。

○ただ単に見栄を張ってテスラに乗りたかった訳ではないとわかりました。市役所の階段増設問題も含め、なんで上手に説明できなかったのか？

市長：

今後、さまざまな形で市の取り組みをわかりやすく伝える努力を続けていきます。

○市川市がスーパーシティを目指していくつか施策をスタートしていることを初めて知りました。そういった、最新の施策の詳細について、どこから情報を得たらよいのか？

市長：

今後、さまざまな形でお知らせしていきます。

以上